

第341号

基本理念

我々社会福祉法人清心福祉会職員は
「敬天愛人」の言葉を仰ぎ 奉仕の精神 慈愛の心を育み
天から与えられた役割を果たすべく
社会福祉事業で平和な社会に向けて
貢献していきます

はづき
葉月

ホームでの暮らしのご意見、ご要望があれば、生活相談課の濱村・荒井・松浦・福島までご相談ください。できる限りご希望に添いたいと職員一同考えております。また、利用者の皆様は、人生の先輩として、私たちの相談にも乗ってくださいね。

「葉月（はづき）」

旧暦の8月は現在の九月ごろであつたため、紅葉などで葉が落ちたり色付く季節なので葉月といひます。葉月と聞くとなんとなく芽吹き季節である春を連想してしまひますよね。



「お盆休み」

八月になるとお盆休みがありますね。毎日の暑さに負けずに頑張っているサラリーマンにとっては、このお盆休みは待ちに待ったイベントでしょう。

ともどもお盆は七月十五日に行われておりましたが、全国的には八月中旬がお盆で、この時期に一斉に休暇をとります。その理由

は 本来の七月十五のお盆の時期は、ちょうど農作物の収穫や農作業の忙しい時期なので、一ヶ月ずらした

「一月遅れ盆」が主流となりました。東京は農作業の影響が少ないから本来の

時期にお
盆をしま
す。



夏の小ネタ

●夏の定番ラムネ飲料に入っているガラス玉のことをA玉といひます（ホントです）B玉じゃないんだ・・・



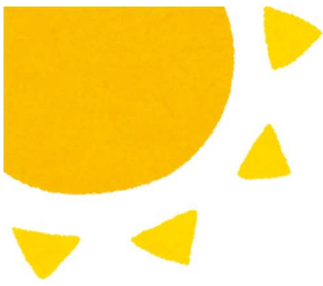
● 麺の太さが一・三ミリ未満をそうめん。一・三ミリ以上を冷や麦といえます。一・三ミリつてだれが決めたのでしょうか・・・



● きゅうりの水分の九十五パーセントは水分です。それでいてビタミン類も豊富ですので、夏

にはもつて
こいの食材
なのです。





われは海の子



1. われは海の子 しらなみの
さわぐいそべの まつばらに
けむりたなびく とまやこそ
わがなつかしき すみかなれ

2. 生まれてしおに ゆあみして
波をこもりの うたときき
せんりよせくる うみのきを
すいてわらべと なりにけり





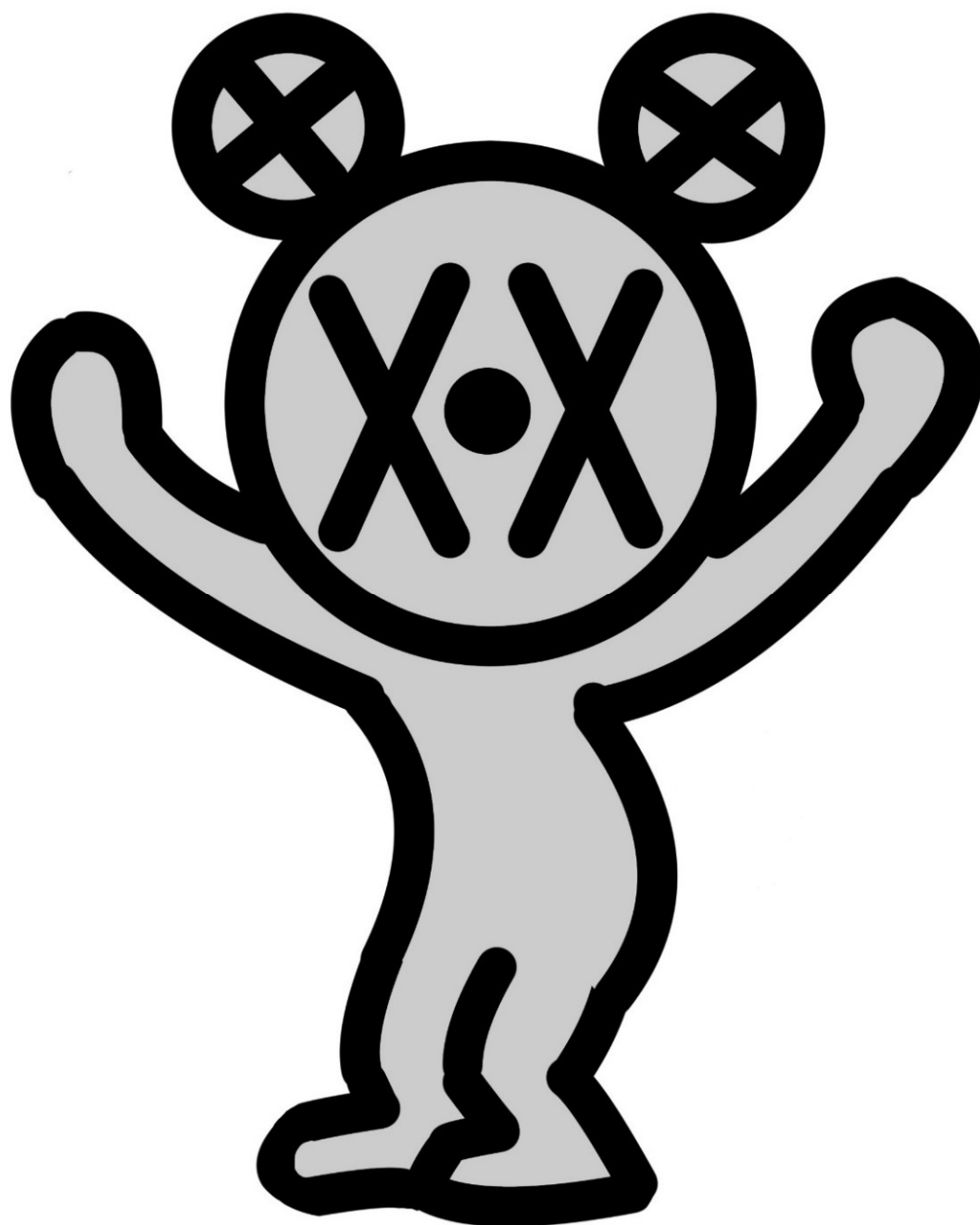
8月



8月生まれのご利用者様です！
9日にお誕生日会を行います。お楽しみに！



まぜ@まぜ



タイトル：「クマ」×「Ox」=?



夏祭りがありました。



今年も夏祭りがやってきました。午前中は縁日、午後は太鼓の演舞です。



おみくじを引いて当たりが出た洋子さん。驚いた顔がキュートです。



魚釣りゲームが利用者さんたちから好評でした。敏子さん、なんと亀さんをゲットしました。



射的に挑戦したクラさん。とっても楽しんでいました。キュートですね♪



さち子さん。タラバガニを釣りあげました。とびっきりの笑顔がステキですね。



君子さんはキャスティング(ポイントに投げる)が凄く上手でした。一番釣ってました。



タラバガニを釣り上げた君子さん。大物を釣り上げて歓喜の雄叫びをあげました。



アサヨさんも釣りが上手でした。しかもお菓子ばかり・・・



一番くじに挑戦する孝一さん。満面の笑顔です。一体何が当たったのか気になります。



カツオの一本釣りをしましたー。取ったぞーと歓喜の叫ぶが会場に響きました。



こちらはドッグセラピーのコーナー。ゆったりとした癒しの時間が流れます。



このワンちゃんの瞳にみんなメロメロでした。いつまでも撫でていたいです。



ワンちゃんがちょっとニガテというお二人ですが、気になるようで遠くからこの表情・・・気にはなるようです。



とってもかわいいワンちゃんたち。ご出演ありがとうございました。



午後からはことぶき太鼓さんの演舞です。施設長のあいさつも気合が入っていました。



毎年恒例のことぶき太鼓さん。今年の演奏も迫力ありましたー。



澄子さんは前に出て東京音頭を踊ってくれました。完璧な振りつけを披露してくれました。



松子さんも見事なマイクパフォーマンスでした。はっぴ姿がお似合いですね。



シャイな信子さんは太鼓をちょこんと叩いて満足していました。



お祭り大好き信義さん。全身で喜びを表現していました。良かったですー



和子さん太鼓の構えが様になっていますねー。リズム感もいいですよ。



太鼓職人のようなオーラをかもし出す臣雄さん。カッコイイです。



裕子さんも終始ノリノリで楽しんで頂けたようです。



静子さん。娘さんといっしょで良かったですね。来年もお楽しみに ♪ See You ～

三千ワールド食べ物放浪記

連載短編小説（全三作）

第一話 ” 同じ高さの光”

帰りの飛行機は空いていた。隣で彼女が窓の外を見ている。特に話すこともなく、しばらくそうしていた。「いい式だったね」と彼女が言った。僕は「うん」と答えた。笑っている人が多かったのが、少しだけ印象に残っている。それで会話は終わった。離陸してしばらくして、彼女が言った。「ねえ、あの人」通路の向こう、斜め前の席に、ひとりの女性が座っていた。うつむいたまま、泣いている。声は聞こえない。肩だけが小さく揺れている。「さっきから、ずっとだよ」彼女が言った。僕は一度だけ見て、やめた。長く見る必要はない気がした。客室乗務員が通り過ぎた。そのとき、ふと思い出した。バナナシからの帰りだったと思う。同じように座っていたとき、声をかけられた。“Hey… you don’ t look so good. Want some 7UP?”（少し疲れているみたいだね。7UP、飲む？）制服のよく似合う人だった。英語はゆっくりで、やさしかった。僕は、うまく答えられなかった。氷が、コップの中で揺れた。「また来ようね」と彼女が言った。あの街のことだと思った。通路の向こうで、女性はまだ泣いている。客室乗務員は、今度は声をかけなかった。

窓の外には、光が並んでいる。どれも同じ高さに見えた。「きれいだね」と彼女が言った。僕は「うん」と言った。—— あの飛行機で泣いていたのは 彼女だったのか、あの女性だったのか、それとも僕だったのか。．．

* * *

筆者あとがき：夏休みは、旅行や帰省など、楽しい思い出がたくさん生まれる季節です。でも、その帰り道には、少しだけ寂しい気持ちが混ざることがあります。

飛行機の窓から見える街の灯りは、どれも同じ高さに並んで見えます。けれど、その灯りの下には、一人ひとり違う暮らしがあり、違う喜びや悲しみがあります。

この作品では、そんな「外からは見えない、それぞれの人生」を描いてみたいと思いました。皆さんも旅先や帰り道で、ふと誰かのことを思ったり、自分の人生を振り返ったりした経験があるのではないのでしょうか。同じ景色を見ていても、心の中に映る風景は、人それぞれ違うのかもしれない。

岡田ヨシハル

同じ景色を見ていても、心の中に映る風景は、人それぞれ違うのかもしれない。



慰霊祭がありました。

今年新盆を迎える方々との思い出が昨日のことに思い出されます。お別れは辛いですが誰もが必ず通る道です。心より哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。





お菓子作りに挑戦しました！



今回はクレープ作りに挑戦しました。お菓子作は何歳になっても心が踊ります。



君子さんのほっかむり姿かわいいですね。ホイップが大根にみえてしまいます。



男性だってお菓子作りは楽しいです。趣味の水墨画で培った画力をホイップで・・・



ニッコニッコで楽しそうな香月さん。昔はお菓子作りが好きだったとか。



う～ん美味しそう。自分で作ったものを食べる喜びは格別です。

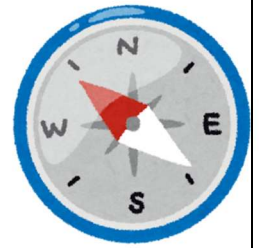


笑顔が絶えないすてきな一時でしたね。また涼くなったら違うものを作りましょう。

♪ See You



中堅施設長が夢を語る！ ～不適切ケアの事象発生のご報告～



この度、ファミリーマイホームにおいて「不適切ケア」の事象が発生したことを確認したため、この場をお借りしてご報告申し上げます。

まず、「不適切ケア」とは、東京都の高齢者虐待防止の枠組みで「明確な虐待とは言い切れないが、高齢者の尊厳や安全を損なうおそれのある望ましくないケア・対応（例：過度な身体拘束、放置、乱暴な言動など）」を指し、放置すると虐待に発展し得る状態を意味します。

今回、ファミリーマイホームで発生した事案は、同意のない身体拘束となります。「身体拘束」とは文字通り「本人の行動の自由を制限すること」で、ご本人の行動を当人以外の者が制限することであり、当然「してはならないこと」となっております。また、緊急やむを得ない場合であっても、ご本人の尊厳を守るために、適正な手続きを極めて慎重に行う必要があります。この適正な手続きとは、「切迫性」「非代替性」「一時性」の三つの要件を満たすかどうかを施設内で話し合い、かつ、それらの要件の確認などの手続きを極めて慎重に行うことです。

ここでいう三つの要件のうち、「切迫性」とはご本人または他の利用者様などの生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高いことをいいます。続いて「非代替性」とは、身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する方法がないこと、そして「一時性」は、身体拘束その他の行動制限が一時的なものであることを意味します。



【介護施設・事業所等で働く方々への身体拘束廃止・防止の手引きより抜粋】

介護職員は、利用者様の安全を第一に考えるあまり、歩行が難しく車イスを利用している利用者様が立ち上がったたりする行為が見られた場合、再度車イスに腰かけるよう促す声がけをします。大切なのは、その次に介護職員がとるアクションです。この利用者様が今、どうして立ち上がろうとされたのか、ひょっとしたらトイレに行きたいのではないかと、もうベッドで休みたいのではないかと、日々のその方の生活のリズムの把握や行動記録などに基づいた想像力を発揮し、利用者様に意向を確認し対応する。この反復が介護サービスには非常に重要な要素を占めています。

す。このアクションが取れないと、その都度利用者様の立ち上がる行為への対応に追われ、その結果利用者様も落ち着きがなくなり、職員も疲弊しケアの悪循環に陥ってしまうのです。

そして、今回発生した「不適切ケア」の内容としては、利用者様の車イスからの立ち上がりや前のめりでの姿勢からの転落を予防するために、車イスにY字ベルトを装着してしまったという事案になります。身体拘束は前述したとおり「本人の行動の自由を制限すること」ですが、具体的な行為(事例)も挙げられております。

身体拘束廃止・防止の対象となる具体的な行為(例)

身体拘束廃止・防止の対象となる具体的な行為には、次のような行為が挙げられている。
しかし、これらは、あくまでも例示であり、他にも身体拘束に該当する行為があることに注意が必要である。

- ① 一人歩きないように、車いすやイス、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。
- ② 転落ないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。
- ③ 自分で降りられないように、ベッドを綱(サイドレール)で囲む。
- ④ 点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る。
- ⑤ 点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手装等をつける。
- ⑥ 車いすやイスからずり落ちたり、立ち上がったりしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。
- ⑦ 立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるようなイスを使用する。
- ⑧ 脱衣やオムツはずしを制限するために、介護衣(つなぎ服)を着せる。
- ⑨ 他人への迷惑行為を防ぐために、ベッド等に体幹や四肢をひも等で縛る。
- ⑩ 行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。
- ⑪ 自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する。

「身体拘束ゼロへの手引き」(平成13年3月 厚生労働省「身体拘束ゼロ作戦推進会議」)より抜粋



身体拘束に該当する行為か判断する上でのポイントは、「**本人の行動の自由を制限しているかどうか**」です。大切なのは、本人に向き合い、**アセスメント**を十分に行い、施設・事業所の組織および本人・関係者等で**協議し、身体拘束廃止・防止に向けた取り組みを定期的に見直し、改善していく**ことです。

【介護施設・事業所等で働く方々への身体拘束廃止・防止の手引きより抜粋】

当方が事態を把握し状況を確認した結果、介護課の一部職員の「身体拘束」に関する認識不足、その他の部署についても、適正な手続きを進めての結果であったとの思い込みが要因として挙げられました。ファミリーマイホームとしては、今回の事象を厳粛に受け止め、当該利用者様への即時身体拘束の中止、ご本人様やご家族様への謝罪、所管する行政機関への「不適切ケア」発生の報告をさせていただきました。先日、所管する行政機関からの実地検査があり、改めての状況確認、関わった職員への聞き取り、施設としての改善対策の確認がありました。

今回の一件後、介護課職員への身体拘束廃止を含む不適切ケアをテーマにした研修会の実施、毎月開催している「虐待防止検討委員会」「身体拘束廃止推進委員会」の機能強化を図り、再発予防の体制構築を進めていくこととしました。ファミリーマイホーム開設以来、このような事由で行政からの指導があったことはなく、ひとえに当方の監督不行き届き、そして職員に対する教育・育成不足だと責任を痛感しております。この報告に伴い、利用者様・ご家族様にも多大なるご心配をおかけすることにつきましても深くお詫び申し上げます。

ファミリーマイホームでの生活が安心して安楽であること、そして心から満足していただけるようこれからも職員一同邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



三条の滝

私は二〇二三年六月に尾瀬に行ったのですが、その時は時間の余裕が無く見に行けなかった三条の滝を今回見に行ってきました。尾瀬は群馬、福島、新潟、栃木の四県にまたがる国立公園で、本州最大の高層湿原の尾瀬ヶ原や、火山の噴火によってできた日本の中では最も標高の高い場所にある湖である尾瀬沼が有名です。今回は山小屋一泊旅行で、初日は雨が降る中に尾瀬ヶ原を抜け、宿泊する山小屋に荷物を置かせて頂き、身軽になって滝を見に行ってきました。目当ての三条の滝へ行く途中には平滑の滝もあり、平滑の滝は、水が落下せず緩やかに流れる全国でも珍しいナメ滝です。「これは滝なのか？」が正直な感想ですが、滝らしい滝は三条の滝に期待です。平滑の滝からぬかるみの有る山道を歩くこと三十分程度、目当ての三条の滝に到着です。

尾瀬旅行



尾瀬ヶ原と燧（ひうち）ヶ岳

三条の滝は、水が垂直に落ちる直瀑としては日本最大級の滝で、今回は梅雨時期に行ったので雨が降る中の行程でしたが、雨のおかげか水量が多く見応えの有る滝が見られました。三条の滝の名前の由来は、水量が少ない時は三筋の滝になる事かららしいですが、やはり荒々しい滝の方が見応えがありますね。その後は目当ての滝を背に、満足して宿泊する山小屋に。尾瀬は水が豊富に有る為、山小屋でもお風呂に入れる珍しい場所でも有り、山小屋としては比較的快適に過ごせました。山小屋では、いろいろな方との出会いもあり楽しい時間を過ごせました。



名勝 吹割の滝

私はお酒を飲むことは少ないのですが、ここでのビールは美味です！二日目は山小屋から尾瀬ヶ原を抜け帰路へ。出発直後は雨が降っていましたが、少しすると晴れてきて、朝の尾瀬ヶ原に虹がかかるという絶景。しかも人が少なく、尾瀬ヶ原をひとり占めです。尾瀬ヶ原には池塘と呼ばれる池が無数にあり、そこではおたまじやくしやカエル、イモリやトンボなどの生物、そして水鏡になった風景も見られました。尾瀬は季節によって様々な景色が見られますが、次は違う季節にも行ってみたいです。

ファミリーマイホーム 介護課 細木巖



編集後記

うだるような暑さが続いています。今年の夏はヨーロッパをはじめ世界中で猛暑が続いています。ちょっとした油断が熱中症につながりますので、こまめな水分補給と休憩を心がけましょう。元気にこの夏を乗りきりましょう！

「 夏祭り 」 ： 今年の夏祭りは例年に比べて特に盛り上がったように感じました。職員の団結力が高まった結果だと思います。会場に来ていただいた方、新聞を見ていただいた方。皆様のおかげです。ありがとうございました。

「 三千ワールド 」： 連続小説を掲載した文豪・岡田氏。これからの展開が楽しみです。次は十月号でお会いしましょう。

「 イワオ君 」 ： 孤独なソロツーリスト（勝手に孤独とか言ってすみません）イワオ君が二度目の尾瀬に挑戦してきました。筆者も尾瀬には二回挑戦しましたが、日帰りで三条の滝に行くとハードスケジュールなので三条の滝まで行ったオワオ君はすごいなと思います。

発行人	田代コーヤ	執筆者	田代コーヤ
アドバイザー	田代コーヤ		岡田ヨシハル
編集長	荒井ケイゴ	イラスト	マツ泰大
写真	コーヤ田代、 荒井ケイゴ		



令和8年8月の予定



日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	1/8
利用者懇談会 華道クラブ	レク体操 あきる台回診 3階 pm	高幡台歯科 診療所 am	高幡台歯科診 療所 am	レク体操 あきる台回診 1,3 階 am 居酒屋	できるかな クラブ	
9	10	11	12	13	14	15
誕生日会	レク体操 あきる台回診 3階 pm	高幡台歯科 診療所 am	高幡台歯科診 療所 am	レク体操 あきる台回診 1,3 階 am	できるかな クラブ	
	レク体操	高幡台歯科 診療所 am	高幡台歯科診 療所 am	レク体操 あきる台回診 1,3 階 am	できるか なクラブ	
23	24	25	26	27	28	29
納涼の日 (かき氷) 	レク体操 あきる台回診 3階 pm	高幡台歯科 診療所 am	高幡台歯科診 療所 am	レク体操 あきる台回診 1,3 階 am	できるかな クラブ 	左入町会 祭り (お神輿 来園 夕方)
30	31					
納涼の日 (かき氷) 	レク体操 あきる台回診 3階 pm					